中井町校務 DX 計画

1. 計画の背景と目的

GIGA スクール構想により整備された ICT 環境を最大限に活用し、教職員の働き方改革と教育活動の質向上を目的として、校務 DX を推進する。本計画では、契約時期や検討期間における教職員の負担を考慮し、令和 7 年度の校務環境の更新については現状環境を維持しつつ段階的な改善と検討を図る。

2. 推進内容

・現時点の取り組み

押印の廃止については押印を減らす形で進めている。人事関係書類についても、校長の原本証明の廃止等、押印省略が進んできているが、一部においては押印省略不可となっているものがあるのが現状である。FAX の廃止についても学校と業者間では FAX のやり取りがあるが、学校と教育委員会の間での FAX のやり取りは廃止した。

令和 7 年度の校務環境の更新では、校務支援システムと連携した出欠席システム、特別支援教育ソフトウェア、デジタル採点システム（中学校のみ）を導入したほか、校務用 PC のスペックを向上させ、教職員の業務効率化を図った。

3. 今後の検討

(1)保護者連絡における負担の軽減

・情報配信システムの導入

保護者との連絡をデジタル化することで、情報共有の円滑化と教職員の負担軽減を図る。

(2) 採点、学習評価における負担の軽現

・小学校におけるデジタル採点システムの導入検討

テストの作成・採点業務を効率化し、教職員の負担軽減を図る。

導入済みの中学校で効果を検証の上、他校種への展開を検討する。

・ドリル教材の活用促進

持ち帰り学習にデジタルドリル教材を活用することで、教職員の採点時間を削減し、個別最適な学習支援の充実を図る。

(3) その他

・校務用ネットワークの速度向上

通信速度の向上により、教職員の業務効率化を図る。